

2024年11月18日

**健康寿命の延伸とQOL向上の実現をめざして
～国立循環器病研究センターとの共同研究成果発表～**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器、以下「明治安田生命」）および株式会社明治安田総合研究所（代表取締役社長 森本 律子、以下「明治安田総合研究所」）は、国立研究開発法人国立循環器病研究センター（理事長 大津 欣也、以下「国立循環器病研究センター」）と2021年より包括連携協定および共同研究契約を締結し、循環器病に関する研究を進めてまいりました。また、2023年から共同研究部「心血管病予防・QOL推進研究部」を設立し、研究推進を加速させています。

明治安田生命と明治安田総合研究所は、本共同研究成果をもとに、循環器病の予防・啓発に関する社会実装を進めていくため、研究成果についてリリースいたします。

本共同研究は、明治安田生命と明治安田総合研究所が、国立循環器病研究センターの医師と共同で循環器病の発症リスクや、循環器病の啓発に関する調査・研究を行ない、その成果を健康寿命の延伸に寄与することを目的としています。共同研究によって、三者のリソースを活用し発症予測モデルや循環器病の啓発に活用できるハンドブック、予防につながる運動プログラムなどが実現しました。

今後も、国立循環器病研究センターとの共同研究成果を活用し、循環器病にかかわる市民のQOL向上とともに、国民の生命や健康に重大な影響を及ぼす循環器病の制圧に向けた取組みを進めてまいります。

主な研究成果については[別紙1](#)の主な共同研究成果事項をご参照ください。

【主な共同研究成果事項】

成果事項	概要
心血管病発症予測モデルや再発予測モデルの構築	特定健診の項目を用いて脳卒中、冠動脈疾患、動脈硬化性心血管疾患の10年後の発症リスクを予測できる新しいモデルを構築 (関連の論文は別紙2を参照)
啓発・早期発見・疾患管理ツールの開発①	虚血性心疾患、脳卒中の病態から予防、発症までのメカニズムをわかりやすく解説した循環器病予防に役立つハンドブックを作成。国立循環器病研究センター病院内や連携医療機関、近隣市の公民館や市民ホール等で配付 
啓発・早期発見・疾患管理ツールの開発②	国立循環器病研究センターの運動指導士にも監修いただき、全部で24種からなる循環器病の予防につながる運動のプログラムを作成。動画やプログラムは地域のイベント等で活用を予定 
お引き受け範囲拡大に向けた循環器病実態の把握	これまで保険のお引き受けができなかった循環器病について国立循環器病研究センターの研究等を参考に重症度や予後を検討、一部の疾患で実現

【関連論文】

著者 : Ahmed Arafa, Rena Kashima, Yuka Yasui, Haruna Kawachi, Chisa Matsumoto, Saya Nosaka, Masayuki Teramoto, Miki Matsuo, Yoshihiro Kokubo

題名 : Development of new scores for atherosclerotic cardiovascular disease using specific medical examination items : the Suita Study

掲載誌 : Environmental Health and Preventive Medicine

著者 : Ahmed Arafa, Yoshihiro Kokubo, Rena Kashima, Masayuki Teramoto, Yukie Sakai, Saya Nosaka, Youko M Nakao, Emi Watanabe

題名 : The Lifelong Health Support 10: a Japanese prescription for a long and healthy life

掲載誌 : Environmental Health and Preventive Medicine

【国立循環器病研究センター】

国立循環器病研究センターは、国の医療政策と一体となって国民の健康を守るため、1977年（昭和52年）に設立された国立高度専門医療研究センターであり、日本における循環器病の研究および治療機関の最高峰の一つとして知られています。2014年4月には、全国の医療機関から循環器病に関する情報を収集、解析を行なう「循環器病総合情報センター」を開設し、2019年7月に吹田市岸部新町にて移転開業しました。

詳細は、<http://www.ncvc.go.jp/>をご参照ください。

【明治安田生命保険相互会社】

明治安田生命保険相互会社は、経営理念に「確かな安心を、いつまでも」を掲げており、これはSDGsが掲げる「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、経済・社会・環境を巡る課題解決に取り組むという理念と軸を一にするものであると考えています。特に、SDGsにおける17の目標および169のターゲットのうち、13項目を優先課題として設定し、「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」の2「大」プロジェクトを通じた「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」に注力しています。超高齢社会の進展に伴う健康寿命の延伸や社会保障費の抑制が社会的課題となるなか、健康増進・未病、重症化予防に資する新たな商品・サービスや、参加しやすい運動機会等をご提供することにより、みなさまの健康寿命の延伸を応援しています。

詳細は、<https://www.meijiyasuda.co.jp>をご参照ください。

【株式会社明治安田総合研究所】

明治安田総合研究所は、ヘルスケア領域、先端テクノロジー・ビッグデータ等のデジタル領域、経済領域、生活設計、社会保障等の各分野における基礎調査を行なっています。様々な領域の専門家と協働し、お客さま視点に立った創造的かつクオリティの高い調査研究成果を発信することで、お客さまの価値創造に貢献しています。

詳細は、<https://www.myri.co.jp/>をご参照ください。

以上